

令和6年度 社会福祉法人 歩育の会 保育所の自己評価表 わかばの森保育 保育園

良く出来ている◎(80%以上) ほぼ出来ている○(60%~80%) 努力が必要△(30%~60%) ほとんど出来ていない×(30%以下)

		項目	評価	努力が必要な理由また出来ていない理由 (書ききれない場合は裏面へ)	
運営管理	1	保育理念・保育方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示している	◎	3	95.3%
	2	定期的な職員会議等を通じて職員の資質向上、業務効率化や改善に努めている	◎	5	92.3%
	3	園長や主任・職員の役割分担と責任が明確され、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	◎	4	93.8%
守秘義務	1	園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	◎	2	96.9%
	2	園内で知れた事柄について守秘義務を徹底している	◎	100%	
安全・危機管理	1	事故災害時のマニュアルがあり、職員がすぐに見ることができる場所にある	◎	2	96.9%
	2	外部からの侵入者に対し対応策がなされ、訓練が行われている	◎	2	96.9%
	3	緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	◎	1	98.4%
	4	園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的実施している	◎	2	96.9%
保育環境	1	保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切に心地よい環境で保育ができるように努めている	◎	6	90.7%
	2	室内の湿度・温度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	◎	3	95.3%
	3	季節の草花等を飾り、保育の中で園児が季節感を感じられるような配慮を行っている	◎	7	89.2%
	4	屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	◎	3	95.3%
健康管理・衛生	1	園児の健康診断は定期的実施され、その結果は職員や保護者に伝達されている	◎	1	98.4%
	2	日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心掛けている	◎	3	95.3%
	3	玩具・遊具等については、常に衛生的に保持している	◎	2	96.9%
	4	SIDS(乳児突然死症候群)や感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている	◎	3	95.3%
保育内容	1	全ての園児について、ひとりひとりの最善の利益とそその人権を尊重している	◎	3	95.3%
	2	園児にわかりやすい暖かな言葉遣いで穏やかに話をしている	◎	8	87.6%
	3	基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している	◎	1	98.4%
	4	園児の発達に応じた玩具や遊具を質・量ともに適切に用意している	◎	5	1 89.2%
	5	身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む配慮をしている	◎	3	95.3%
	6	園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身に付ける配慮をしている	◎	4	93.8%
食育	1	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	◎	2	96.9%
	2	園児の発達に応じ食事の介助を適切に行い、落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境がある	◎	5	92.3%
	3	毎月の献立は保護者に示され、毎日の食事の状況を保護者に知らせている	◎	2	96.9%
	4	食物アレルギーのある園児は栄養士と職員で密に連絡を取り、除去食等で対応している	◎	100%	
子育て・地域支援	1	園児の登降園時に園児の様子を保護者に伝えている。また聞いている	◎	2	96.9%
	2	虐待防止マニュアルがあり、虐待の早期発見に努めている	◎	4	93.8%
	3	保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	◎	8	87.6%
	4	中高生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	◎	4	93.8%
職場環境	1	人間関係・園の雰囲気良く、働きやすい職場である	◎	8	87.6%
	2	身体の健康やメンタルヘルスについて相談できる場がある	◎	5	2 86.1%
	3	研修に対して基本姿勢が示され、受けた内容や結果を職員全体に周知し、保育業務に反映している	◎	7	89.2%
	4	苦情やクレーム、要望などを職員間で共有し、保育や職場環境の改善に生かしている	◎	2	96.9%
	5	社会人としての基本的マナーや、保育者としての役割りや目標、スキルアップなどの人材育成を行っている	◎	6	90.7%

総評・その他

--	--	--	--	--	--

令和6年度保育所の自己評価 各項目のコメント

保育環境

1 ○

- ・当番や係を決めているが不足不十分さを感じる。

保育内容

4 △

- ・保育時のマットが薄くすべりやすく安全面を考えるとクッション性のある物が必要。

4 ○

- ・乳児の玩具不足を感じる。手作玩具で対応中。

4 ◎

- ・置く場所が少ないが定期的に入れ替えを行っている。

職場環境

2 ◎

- ・相談できる窓口はあるが相談しやすいかは疑問に残る。

総評・その他

- ・今年度は行事において変更があり保護者や職員にもはじめての事だったり、戸惑う事が多かった。コロナ感染からの行事の見直しなども今年度良いところは取り入れていきたいという思いであった。今後も子どもたちのために、より良い保育ができるよう環境を整えながら職員と協力し行っていきたい。
- ・土曜保育、職員の負担を考慮し行事の変更に挑戦した一年だった。内容を含め課題もあるが職員で協力し子どもたちの成長を見ていただける場としてより良くしていきたい。日々の保育に関して手一杯なところも見られるので、互いに声を掛け合ったり補えるよう連携の強化を図りたい。一人一人意識を高く持ち保育に努めていきたい。
- ・保育の質向上のため保育環境の整備、保育内容の充実、保育士の資質向上に今後も努めていく必要がある。
- ・マニュアル類の見直しや書類の管理は徹底されていると感じる。保育については一人ひとりが理念や目標に基づいて更に向上させていく必要があると思う。職員の健康やセルフケアについては具体的な対策をとっていくことが大切だと思う。
- ・子どもひとりひとりの最善を考えて保育を行っていると感じている。職員が少しの時間でも子どもから離れて心と体をやすめる時間が出来ると良いと感じる時がある。